

ゆうき市議会だより

第176号

平成26年8月1日

結城市議会議長井市表敬訪問

2014. 6. 27/28

長井市あやめ公園にて



長井市フットパス「みずはの小道」

第2回定例会 6月5日～6月18日

平成26年結城市議会第2回定例会は、6月5日に招集され、18日までの14日間にわたって開かれ、18日の最終日には、副議長の選挙、議会運営委員会の委員の選任が行われました。

初日には、地方自治法第179条第1項の規定に基づく専決処分をはじめ、条例の一部改正や選任など市長提出案件13件、請願1件、推薦1件の議員提出案件2件が上程されました。

また、先議（定例会の冒頭で議決を行うこと）が必要な案件2件（報告第1号、推薦第1号）については、初日の審議を終えて、原案のとおり可決となりました。その他の案件については、各常任委員会に審査が付託されました。

会期中には、一般質問の2日間をはじめ、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会ごとにそれぞれ1日ずつ審査が行われました。

最終日には、各委員会へ付託されていた案件の審査報告と、追加案件で議員提出案件2件が上程されました。審議の結果、すべて原案のとおり可決されました。

副議長 大木 作次 就任

《選任関係》

◆結城市固定資産評価審査委員会の委員の選任について

結城市固定資産評価審査委員の選任に同意しました。

矢口 俊雄 氏



《推薦関係》

◆結城市農業委員会の委員の推薦について

結城市農業委員を推薦しました。

稲葉 けい子 氏
秋元 昇 氏

《請願について》

6月に行われた第2回定例会で審査された請願の結果は、次のとおりです。

継続審査となったもの

○特定秘密の保護に関する法律の廃止を求める意見書の提出を求める請願
不採択となったもの

○要支援者を介護予防給付から切り離すことに反対の請願（閉会中の継続審査分）



副議長
大木 作次

副議長就任あいさつ

6月定例議会におきまして、議員の皆様のご推挙をいただき市議会副議長のご就任をさせていただくことになり、この上もない光栄に存じます。同時に、その責任の重大さを痛感いたしておる次第です。

先般、政府は閣議決定した経済財政運営の指針「骨太方針」では50年後に1億人程度の人口を維持する目標を掲げられました。特に第3子以降の出産、育児、教育を重点的に支援するものであります。また「日本創成会議」の分科会では地方で暮らす20歳から30歳の女性が今後30年間で大幅に減少し、全国の自治体が深刻な状況に直面する恐れがあるとの試算が発表されたところであります。急激に進む「少子高齢化対策」に向けて、微力ではありますが誠心誠意努力し、「安心、安全に暮らせる豊かなまちづくり」に努める所存であります。

皆様方のご支援ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

◆各委員会の構成◆

副議長の交代にともない、議会運営委員会と議会情報推進委員会の構成がかわりました。

◎委員長
◎副委員長

議会運営委員会

（7名）

◎金子 健二
◎中田 松雄
立川 博敏
秋元 昇
須藤 一夫
孝井 恒一
平塚 明

議会情報推進委員会

（6名）

◎船橋 清
◎大木 作次
大橋 康則
佐藤 仁
立川 博敏
平塚 明

第2回定例会日程

18日	16日	12日	11日	10日	9日	6日	5日	27日 （6月）	26日 （5月）
加。閉会。	選挙1件、選任1件追加。	報告に対する質疑。討論・採決。議案2件、議案1件、選任1件追加。	各常任委員長の報告、報告に対する質疑。討論・採決。議案2件、議案1件、選任1件追加。	本会議	本会議	一般質問（5人）	本会議	本会議	開会・会期決定。議案上程。議案質疑。報告第1号、推薦第1号、討論・採決。議案を各所管委員会に付託。請願を所管委員会に付託。
			常任委員会（総務委員会）	常任委員会（産業・建設委員会）	常任委員会（教育・福祉委員会）	常任委員会（産業・建設委員会）	常任委員会（教育・福祉委員会）	常任委員会（産業・建設委員会）	常任委員会（教育・福祉委員会）



第2回定例会における議案の審議結果一覧

議案番号	議案名	結果
報告第1号	地方自治法第179条第1項の規定に基づく専決処分について	承認
議案第33号	平成26年度結城市一般会計補正予算（第1号）	可決
議案第34号	結城市勤労青少年ホームの設置及び管理等に関する条例を廃止する条例について	可決
議案第35号	結城市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第36号	結城市公共施設の暴力団等排除に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第37号	結城市農業委員会の選挙による委員の選挙区設定条例の一部を改正する条例について	可決
議案第38号	結城市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第39号	結城市民文化センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第40号	結城市鹿窪運動公園施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第41号	紬の里結城パークゴルフ場施設の設置及び管理に関する条例について	可決
議案第42号	結城市民情報センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第43号	工事委託協定の締結について	可決
議案第44号	結城市議会議員定数条例の一部を改正する条例について	可決
議案第45号	結城の地酒で乾杯条例について	可決

議員定数を削減

定例会最終日に「結城市議会議員定数条例の一部を改正する条例について」が賛成多数をもって可決されました。

これにより、結城市議会議員の定数については、現行の「19人」から「18人」に改めます。

なお、条例の改正の実施時期は、平成27年1月1日以後、初めてその期日を示される一般選挙から適用します。

乾杯条例を制定

定例会最終日に「結城の地酒で乾杯条例について」が全員一致をもって可決されました。内容は下記の通り。

～結城の地酒で乾杯条例～

（目的）

第1条 この条例は、本市産の日本酒、焼酎、その他の酒類等（以下「地酒等」という。）による乾杯を推進することにより、地酒等の普及促進を図り、もって市内産業の活性化に寄与することを目的とする。

（市の役割）

第2条 市は、地酒等による乾杯とその普及の促進に積極的に取り組むよう努めるものとする。

（事業者の役割）

第3条 地酒等の生産、販売等に関する事業を行う者（以下「事業者」という。）は、地酒等による乾杯を推進するために主体的に取り組むとともに、市及び他の事業者と相互に協力するよう努めるものとする。

（市民の協力）

第4条 市及び事業者は、地酒等による乾杯の推進に当たり、市民の協力が得られるよう努めるものとする。

（嗜好等への配慮）

第5条 市、事業者及び市民は、この条例の実施に当たり、個人の嗜好及び意思を尊重するよう配慮するものとする。



佐藤 仁 議員

新教育長に問う

将来の結城市を担う子どもたちの育成を図るための
新教育長の考え方、教育方針、学校経営について

教育長 子供達が自分はいく人から愛されていることを知れば、必ず、子供達のやる気や希望へとつながりますので、行政・学校・家庭・地域の一層の連携に努めます。また、教育は人なりと申します。教師が成長する学校でなければ、子供は育たないと考えてます。未来を担う子供を教え育てるという自覚と、情熱あふれる教員集団となるよう、指導・支援します。

小山市との友好都市は何を目的にするのか？

定住自立圏構想を視野に、救急医療体制や障害者福祉の充実、産業振興、道路等交通インフラの整備や公共交通サービスの確保などをすべきではないか？



稲葉 里子 議員

女性の参画について

就業・起業を目指す女性の支援について伺いたい

市長公室長 厚生労働省は女性の社会参画を推進する事業として、男女共同参画推進セミナー等を実施している。本市では、女性就業支援専門員を講師にした市民向け講座を計画し、女性支援の事業を展開していく。

高齢者福祉・在宅医療について

できる限り住みなれた地域で医療介護サービスを受け、安心して自分らしい生活ができる社会を望んでいる。在宅医療・介護連携事業を実施するにあたり、推進チームの設置や、医療機関や介護事務所を掲載したマップやガイドを作成しているのか

保健福祉部長 現在、結城市在宅医療連携の推進協議

市長 多方面において連携を進め、両市の市民が「生活が便利になった、スポーツやさまざまな市民活動がしやすくなった」と実感できるような、地域づくりを進めていきたいと考えてます。医療関係についても、今時間をかけて、話を民間同士で、私も入って、進めていますので、必ず市民の皆様が大変よくなったと、いう方向でいきたいと考えています。そして、自治体同士が友好関係を築くことにより、民間の交流が、一層促進されるものと期待しています。



AEDの普及拡充と監視カメラ設置について

命を守るAEDの普及拡充についてと、監視と犯罪にも抑止力効果もある監視カメラ設置について

市長 AEDの普及は、その設置数を増やすことに重点が置かれてきましたが、今後は、より効果的かつ効率的な設置や管理を進めていく必要があると考えております。尊い命を救うAEDの普及拡充及び、市民への啓発、講習会の開催について、効果的な方法を検討実施してまいります。監視カメラの件ですが、これについても、是非検討していきます。



会及びワーキンググループ設置の準備をしている。資料マップは今年度中に作成する予定。

介護支援ボランティア制度の導入について

保健福祉部長 65歳以上の高齢者が、老人ホームやグループホームに赴き、レクリエーションの補助や話し相手等のボランティア活動を行った際に、実績に応じて換金可能なポイントが付与される制度。元気な高齢者の方の生きがいとなることや介護予防にもつながる事業であると認識している。介護保険事業計画推進委員会で検証いただいた上で、導入について検討する。

和のまちづくりについて

町割り・見世蔵・きもの・のれん等を生かした和のまちづくりについて。結城蔵美館について

産業経済部長 結城蔵美館については、芸術文化を創造発信する歴史資料の収蔵・公開の場として活用する。議員のご提案である、名誉市民の「多田富雄」氏の資料の企画展示は、今後の事業計画策定の中で実現に向けて検討する。和のまちづくりについては、北部市街地に中世からの町割りや見世蔵、着物等の地域資源をうまく活用し、結城蔵美館を拠点にネットワーク化し、回遊型の街なか観光を目指していく。



大橋 康則 議員

小山市民と民民による協働のまちづくりを！

小山市との友好都市協定では住民にとっての公益を最大限に考え、活性化のために両市民の交流がさらに深くなるよう私も一緒にまちづくりを進めたいと考えている。全国に先駆ける先進事例になるように進めて頂きたいがその方向性をお聞きしたい

市長公室長 行政間の連携が構築・促進することで市民の交流も促進され、両市の市民活動センターが連携し、活動状況を相互に情報発信したり、講座の内容や講師などの情報交換を活発化させ、市を越えて講座やイベントに参加したり、協働してイベントなどを企画するといった相乗効果も期待できる。ともすれば前例踏襲になりがちな事業に新しい風を吹き込むことができ、活性化につながるものと考えている。

ICT教育を活用した協働学習の推進を！

文部科学省ではICTを活用した一斉学習や個別学習、協働学習などによる分かる授業の実践から、確かな学力を育成することが挙げられており、タブレット端末等を導入した学習環境を整えて頂けるよう検討をお願いしたい

教育長 ICTを活用して、これまでの一斉指導による学びに加えて、子供たち一人一人の能力や特性に応じた個別学習や、子供たち同士が教え合い学び合う協働学習など、新たな学びを推進しており、今後十分に調



▲タブレットを使った授業風景

査検討し、ICT教育を推進していきたい。
教育委員会制度を見直す政府の地方教育行政法改正案が衆院本会議で可決し、制度改革が深まり、首長主宰の「総合教育会議」で首長と教委が協議できるなど首長の権限強化される中、本市の教育行政の方向性の問いに対し未来を担う児童生徒のために、教育の充実に取り組んでいくと答弁を頂いた。



立川 博敏 議員

組織の人員確保を円滑に！

防犯協会・安全協会を統合して総人数を下げ、人員確保を円滑にしながら、一方でイベント時等の稼働人数を維持していく考え方に対する見解を伺いたい

市民生活部長 各季における交通安全運動や交通事故防止県民運動時のキャンペーン等、それぞれに連携協力を図りながら、各種事業を実施しており、更なる強化に努めていきたい。昨今、後任者の確保が非常に厳しい状況であるのは事実であり、両組織を合併して人員削減を図りながら、必要人員を確保する方法も一案であると考えている。しかしながら、両組織の活動内容・目的が違うことから、統合することは非常に困難であると考えている。

災害時に退職職員を活用する仕組みの構築を！

退職職員を活用して災害時の職員確保を行う考え方について見解を伺いたい

市民生活部長 そのような考え方は検討していなかった。しかしながら、東北地方の事例でも短期間で復旧がなされるとは限らず、中長期的に職員の確保が必要となる可能性もある。そうした場合、公務経験と理解がある退職者は即戦力として期待できる有用な人材。検討するにあたり登録体制や雇用形態等検討すべき点がある。他市の状況等も調査し、今後検討を行いたい。

不審者情報は市民全員で共有を！

学校で取り扱う不審者情報を、本年構築される防災情報システムのメール送信機能を活用し、学校関係者に限らず広く一般市民に配信することができないか

教育部長 「結城市デジタル防災行政無線」供用開始に伴い、市民メールサービスが利用可能となった場合、災害情報等に加え、不審者情報もメールで配信したいと考えている。運用にあたり、情報の取り扱いに慎重を期す必要があるので、関係機関との連携を密にしていきたい。



安藤 泰正 議員

結城市国際交流友好協会の法人化について

前場市長が目指す「小さくともきりと光る結城市」が着実に進む中、新たな行政改革が発表され、行政のスリム化で小回りのきく行政に拍車を掛けてほしいと質問する。国際交流の経緯と実績、目指す方向性と、友好協会の法人化について伺う

市長公室長 本市は国際親善姉妹都市の盟約により、メッヘレン市とメーサイ市と交流している。メッヘレン市とは、平成8年10月に国際親善姉妹都市の盟約を結び、平成13年にメッヘレン市の市長が代わり、交流が縮小されている。メーサイ市とは、平成24年11月に国際親善姉妹都市の盟約を結んでいる。市民訪問団の派遣やメーサイ市役所職員の長期研修の受け入れ、メーサイ高校の生徒及び教師の市内視察受け入れ、農

業関係調査団の派遣等、各種の交流事業が行われている。市長 友好協会については、市の国際交流施策を民間レベルで発展させていく団体であると認識している。議員ご指摘のように、一貫した方針のもと運営していくことも必要と思うが、今後の協会の運営方法は、担当部課を交え協会内部で慎重に検討してほしい。協会の法人化については、事業内容や収入源を考え、まだ組織として強化する必要がある。

結城市観光協会の法人化について

市内には歴史的に重要な神社や仏閣が数多く点在し、見世蔵や酒蔵などもあり、四季折々のイベントが開催されている。結城市が目指す環境行政と観光協会の経緯、役割分担、さらに観光協会を法人化することによる結城市の更なる発展について伺う

産業経済部長 観光協会が主催する、さくら祭り、祭りゆうき、盆踊り大会、きものday結城等のイベントに対し、例年750万円を助成している。

市長 市の観光資源を最大限にPRし、観光事業を推進するため、観光協会の組織の安定した事業活動が継続できるための自己財源確保も必要となることから、観光協会の法人化については、慎重に検討していきたい。



平 陽子 議員

国民健康保険(国保)税の引き下げについて

国保は、今では高齢者や非正規労働者、無職者の最後の受け皿となっている。しかし、国が国庫支出金を減額し、高すぎる国保税は加入者の負担能力を超え、滞納も増加し深刻な状況にある。国保への結城市の一般会計繰入金は県内39番目の低さで、国保税は県内12番目の高さ。国庫支出金の増額の見通しができるまで一般会計繰入金を増額して国保税の引き下げはできないか

市長 平成25年12月に成立した「プログラム法」においては、国保制度のあり方と医療制度改革について、平成29年度を目途に保険者を市町村から都道府県へ移管するために必要な準備が進められることから、大幅な制度改正が予想され、慎重な検討が必要と考えている。

県営水道水を減らして水道料金の引き下げを

水道料金は一番安いのは川の水、次が井戸水、一番高いのは県営水道です。霞ヶ浦の水質悪化は環境基準の約3倍。水質浄化に多額の費用もかかっている。東日本大震災では給水管が破損、修理に8日間費やし断水した。高い県営水道を減らしながら水道料金の引き下げはできないか

都市建設部長 県営水道は、耐震化、ハツ場ダムや湯西川ダムの供用開始により、財政収支の悪化が見込まれ、受水費の見直しの可能性がある。こうしたことから、本市水道事業の収支は厳しくなる。

下水浄化センター施設の活用 to 太陽光発電を

下水浄化センターの広大な土地と設備を利用して太陽光発電や汚泥処理過程で出るガスを使ったバイオマス発電事業に乗り出した自治体もあります。再生可能エネルギーの推進と経費節減を目指して太陽光発電事業等を取り入れていただきたい

都市建設部長 再生可能エネルギーの利用が、より一層求められる状況となりましたら、改めて検討する。



黒川 充夫 議員

マイナンバー制度について

平成28年1月制度開始に向けた準備状況について
市民生活部長 国が示した制度導入スケジュールは、平成27年10月に個人番号を付番し、住民に通知、28年1月に利用開始し、29年に、国と地方自治体間での情報連携を開始することから、本年度中に、住民基本台帳システムの改修を行い、各担当課にて、必要な事務の調査・洗い出しを行っているところです。

介護予防について

これから、地域包括ケアシステムの構築が重要とされているが、現在の取り組み状況及び課題について
保健福祉部長 地域包括ケアシステムを実現するためには、行政スタッフだけでなく、地域に根差した在宅

医療の充実に加え、ボランティアやNPO団体の育成が大切になる。本市では、在宅医療・介護連携拠点事業を重要施策と位置付け、健康増進センターが協議会やワーキングチームの発足準備を進めており、広く市民に対し在宅医療・介護の理解を深める意識づくりを進めている。



青少年の「インターネット依存」対策について

睡眠障害や視力低下など健康への影響、学力の低下が懸念されますが、対策も含めた取り組みについて
教育部長 本市の中学校では、インターネットや携帯電話の安全利用についての研修を実施しているが、家庭教育学級や市子ども会育成連合会においてもインターネットの安全利用の研修会が開催されている。今後も引き続き、安全利用の研修を実施し、児童・生徒はもとより保護者、教員すべてが、インターネット依存に関する理解を深め、青少年の健全育成に努めたい。

ほかに、生活困窮者自立支援制度について、土曜教育の充実についての質問を行いました。



平塚 明 議員

市内行事等の危機管理について

市内のイベント等で2, 3万人以上が集まるような会場での危機管理対策はどのようになっているのか。危機管理マニュアルの整備状況についても伺いたい

産業経済部長 本市では、市民の事故防止と安全確保のため、警察署や消防署と事前協議を行い、イベントを開催している。これまで危機管理に関してマ



▲イベント会場の警備

相模トラフ地震対策について

政府の地震調査委員会は、マグニチュード7クラス

の地震が30年以内に起こる確率は70%と発表したが、発生した時の本市の対策は

市民生活部長 地震に対する情報や東日本大震災の経験を踏まえ、発電機、ストーブ、投光器等、備品の配備や四ッ京近隣公園、鹿窪運動公園、南中学校の3カ所に備蓄倉庫を設置して備蓄体制の強化に努めている。

市民のウォーキングによる健康増進について

ウォーキングの普及を図るため、個人の記録カード等の作成、コース案内や誘導看板などの設置により「市民みんなが歩く健康の街」宣言をしてはどうか

保健福祉部長 いばらきヘルスロードとして「鹿窪運動公園」「紬と花と白壁」「市民文化センターとあじさい通り」の3コースが登録されている。案内板等により歩行距離や消費カロリーがわかる表示をすることで、効果が実感でき、ウォーキングの励みとなるため、設置等については関係機関と協議していきたい。今後ますますウォーキングによる健康づくりに取り組んでいただけるよう「健康のまち結城」を目標として、ウォーキングの推進、支援に積極的に取り組んでいきたい。

ほかに、PM2.5（微小粒子状物質）に対する対策についての質問を行いました。



金子 健二 議員

新教育長の教育方針について

新教育長を迎えて、新たな学校経営の基本的考え方について伺います

教育長 学校経営の基本方針については、教育長という責任ある立場をいただき、歴史と伝統のある結城市の、青少年の健全育成のため、また市民の皆様の教育に対するご期待に応えるため、全力で職務を遂行していきたい。本市学校教育の目標は、「心身ともに健康で豊かな人間性を培い、郷土の自然や文化を愛し、社会の変化に主体的に対応できる「生きる力」をもった子どもたちを育成する」ことである。市長部局と連携を密にしつつ、教育の質を高めていく。本市独自の事業として、小学校英語活動推進事業、読書活動奨励推進事業、「紬のふるさと体験授業」がある。このよう

な楽しく学ぶ授業と並行して、楽しさの中にも規範意識や公共心等、指導していきたい。

学校給食アレルギー対策について

教育部長 学校給食アレルギー対策については、学校、保護者、給食センター、医師等が情報を共有し、事故の未然防止に努める。

小中学校の老朽化対策について

教育部長 小中学校の老朽化対策、施設の安全と長寿命化を図り、有効に活用したい。

重大ないじめ・児童虐待の現状と対策について

教育長 現在重大ないじめに相当するものではありません。「いじめ防止基本方針」を作成し、早期発見と早期対応・早期解決に努める。

少人数学級の実現について

教育長 少人数学級の実現については、県の事業や本市の独自の取り組みにより個に応じた体制をとる。

小中学校の統廃合について

教育長 小中学校の統廃合については、第5次総合計画、地域の諸条件も考慮しながら、調査検討したい。

小中一貫教育について

教育長 小中一貫教育については、学区見直しや統廃合、学校規模の適正化と合わせて、検討課題としたい。

結城市議会 長井市表敬訪問（6月27日、28日）

結城市議会と長井市議会は、昭和58年に両市が姉妹都市締結をして以来、交流を温めてまいりました。

一時期、交流が低迷する時期もありましたが、昨年10月の長井市の議員さんの来結（まつり結城への市民訪問団の一員として）、昨年11月の長井市議会総務委員会の来結（行政視察）にお応えする形で、今回、議員全員で長井市を訪問いたしました。

長井市ではフットパス（※）の整備が盛んであり、市内各地の歴史的な街並みや建物とからめて多くの路線を指定しております。

事業概要について説明を頂いた後、長井市観光ボランティアガイドの皆様のご案内で、実際にフットパスの路線を歩きながら長井市の街並みを散策し、文化にふれてまいりました。

今回の訪問を契機にさらなる結城市・長井市の発展と交流の活発化を祈念しながらの報告と致します。

※古い街並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと（Foot：フット）ができる小径（Path：パス）



▲長井市役所議場にて



▲長井市の街並み風景

委員会活動

総務委員会

総務委員会は、副市長・関係部課長の出席を求め、6月10日に開催されました。午前中に、結城第1分団消防ポンプ自動車及び耐震性防火水槽（紬の里結城パークゴルフ場内）の現地調査を行いました。結城第1分団消防ポンプ自動車については、平成25年10月25日に納車されましたので、概要、操作方法等の説明を受けました。また、耐震性防火水槽については、主要構造、工事内容等の説明を受けました。審査は、本委員会に付託された結城市固定資産評価審査委員会の委員の選任についての選任1件、「特定秘密の保護に関する法律の廃止を求める意見書の提出を求める請願」の請願1件の計2件について行われました。なお、選任1件については、原案のとおり可決されました。また、請願については、なお審査を要するため閉会中の継続審査とすることになりました。



▲第1分団消防ポンプ自動車の説明風景

産業・建設委員会

産業・建設委員会は、市長・関係部課長の出席を求め、6月11日に開催されました。午前中に、矢畑地内の結城第一工業団地内に事務所と製造工場を構える株式会社東見へ現地視察、富士見町地内の街区公園にて現地調査を行いました。株式会社東見は、元々工場が2か所に分離されていましたが、矢畑地区に新工場を建設し、平成25年4月から本格稼働しています。今回の視察では、工場内の製造から検査までの設備を中心に視察させて頂きました。午後の審査では、本委員会に付託されました平成26年結城市一般会計補正予算（第1号）のうち所管事項分など議案6件について審査をされました。審査の結果、付託された議案6件についてはすべて原案のとおり可決されました。また、委員長より「結城の地酒で乾杯条例（案）」が提案され、委員全員の賛成を受け、「結城の地酒で乾杯条例」を本委員会から議長宛に追加提案することになりました。



▲（株）東見での現地視察

教育・福祉委員会

教育・福祉委員会は、副市長・関係部課長の出席を求め、6月12日に開催されました。午前中に山川水野家墓所と紬の里結城パークゴルフ場を現地調査して参りました。水野家墓所は、東日本大震災で甚大な被害を受けた墓所の復旧と補強、及び腐食した既設フェンスの撤去・新設がされ復旧事業が完了されたものです。また、紬の里結城パークゴルフ場は、工事は完了し、現在は芝の養生をしており10月オープンにむけて準備を進めているとのことでした。生憎の大雨でしたが、雨が降った状態の現地を確認することができる貴重な機会となりました。また、駐車場が狭いのではという質問に、周辺駐車場の確保そして、巡回バス等の検討をしているとの回答がありました。審査は、本委員会に付託された平成26年度結城市一般会計補正予算（第1号）のうち所管事項分など議案6件について質疑がありすべて原案のとおり可決いたしました。また、継続審査となっていた請願につきましては、賛成少数により不採択となりました。



▲山川水野家墓所

永年勤続議員表彰・感謝状

全国市議会議長会ならびに茨城県市議会議長会より、議員15年として、中田松雄議員に、市政の発展に尽くされたことに對し、表彰状が授与されました。

また、茨城県西市議会議長会より、正・副議長在職中の功績を称えられ、須藤一夫前議長、中田松雄元副議長に、それぞれ感謝状が授与されました。



中田 松雄 議員
須藤 一夫 議員



ゆうき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、毎号、カセットテープ版の発行や対面朗読を行っています。

ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会（☎33・0225）までお問い合わせください。

議会を傍聴しませんか

受付で住所、氏名などを記入するだけで簡単に傍聴できます。

詳しいことは、議会事務局まで
(0296-32-1111 内線304・305)

平成26年第3回定例会のお知らせ

結城市議会 次回定例会の開催予定

9月 10日 本会議（開会）
11日・12日 一般質問
16日・17日・18日 常任委員会
19日・22日・24日 決算特別委員会
26日 本会議（閉会）

（日程が変更になる場合もあります。）

《4月》

16日 県西市議会議長会定例会
18日 県市議会議長会定例会

《5月》

21日 全員協議会
22日 関東市議会議長会定期総会

《6月》

21日 全員協議会
27日 議会運営委員会
28日 全国市議会議長会定期総会

6月

18日 第2回定例会

《7月》

27日 議会情報推進委員会
28日 結城市議会議長井市表敬訪問

1月

2日 県市議会議長会視察研修会
15日 議会運営委員会
22日 議会情報推進委員会
22日 臨時会・全員協議会

★議会日誌

★編集後記

今年上半年の大ヒット映画の「アナと雪の女王」

これはあくまでも日本語のタイトルで、原題の『Frozen』では日本人にとってイメージしづらく、また、アナとエルサというキャラクターに関心を持ってもらうために、もっとも相応しいタイトルをいうことで決められました。

「Anne of Green Gables グリーンゲイブルズのアン」を翻訳した村岡花子。

「曲がり角をまがったさきになにがあるのかは、わからないの」この印象的な一節を訳していた花子は、終戦から7年後日本語版「赤毛のアン」として結実しました。戦争のさなかにあっても夢と希望を送り届けたいと翻訳を続けた花子は、曲がり角の先に、どんな未来を想像していたのでしょうか。

先の見えない現在の日本に、夢と希望がもたらされ、明るい豊かな社会を期待して頂けるように、本議会も政治をわかりやすく「翻訳」して市民の皆さんに伝えていかなければならないでしょう。

（情報推進委員）



★表紙によせて

姉妹都市長井市表敬訪問において、結城市議会一同で長井市フットパスを体験した時の一コマです。

TVCでも紹介された長井市の観光スポットなどの風景を訪れて、ゆっくり楽しみながら散策してみたいいかがですか。